

新たに基準値未滿となった地域の検討

国土交通省 国土政策局
離島振興課
令和元年9月

H27国勢調査において新たに基準値未満となった離島

○ H27国勢調査において新たに基準値未満となった離島

都道県名	指定地域名	島名	市町名	人口(H22)	人口(H27)	人口減少率(H12→H22)	人口減少率(H17→H27)	外海全部 外海一部 内海	寄港回数 (回/日)	航路距離 (km)	
岡山県	いぬじま 犬島	いぬじま 犬島	岡山市	54人	44人	35.7%	32.3%	内海	7	2.2	
広島県	しもおおさき 下大崎 群島	みかどじま 三角島	呉市	61人	34人	28.8%	55.9%	内海	5	1.3	
		いつきしま 齋島	〃	18人	15人			49人	内海	5	7.2
愛媛県	おち 越智諸島	うしま 鵜島	今治市	33人	23人	48.0%	48.6%	内海	7	1.5	
		つしま 津島	〃	18人	13人			36人	内海	4	4.0
	くるしま 来島群島	おしま 小島	今治市	25人	11人	49人	36.1%	49.0%	内海	10	1.8
		くるしま 来島	〃	23人	15人				内海	10	0.9
		うましま 馬島	〃	25人	20人				内海	6	3.8
		ひぎしま 比岐島	〃	3人	3人				内海	-	-

赤字: 基準値未満

犬島の概要と振興方針

犬島の概要

- 岡山県岡山市の東南端、宝伝から約2kmの沖合に位置する離島。
- 人口44人(平成27年)、面積0.54km²、本土との航路距離2.2km、寄港回数7便/日。
- 近代化産業遺産である犬島精錬所跡を美術館として再生・保存し、現代芸術の島として脚光を浴びている。
- 宿泊施設として短期滞在型生涯学習施設「犬島自然の家」や海水浴場に隣接した市営キャンプ場が整備されている。
- 瀬戸内国際芸術祭の会場の1つ



指定基準との関係

基準	判定	犬島
人口おおむね50人以上	×	44人
人口減少率10%以上	○	H17→H27の人口減少率:32.3%
指定についての要望の有無	○	(H25調査時)
(参考)最短航路距離5km以上	×	宝伝～犬島 2.2km
(参考)寄港回数1日6回以下	×	宝伝～犬島 7便

今後の振興方針

- 文化・芸術の島として交流人口を増加
- 犬島自然の家等を活用した観光、レジャーの推進

下大崎群島の概要と振興方針

下大崎群島の概要

- 広島県呉市の三角島、齋島の2島で構成される地域。
- 人口49人(平成27年)、面積1.48km²。三角島は本土(大崎下島)との航路距離1.3km、寄港回数5便/日。齋島は本土(豊島)との航路距離7.2km、寄港回数5便/日
- 三角島の主要作物は柑橘類で、住民や島外からの出作農家により栽培が行われているが、市場価格の低迷、農業従事者の高齢化、急傾斜地の多い園地のため、果樹園の放棄など厳しい状況にある。
- 齋島においては、タイの一本釣りやスズキ、アジ漁が行われているが、魚価の低迷が続いている。



指定基準との関係

基準	判定	三角島、齋島
人口おおむね50人以上	×	49人(三角島34人、齋島15人)
人口減少率10%以上	○	H17→H27の人口減少率:55.9%
指定についての要望の有無	○	(H25調査時)
(参考)最短航路距離5km以上	×	三角島1.3km 齋島7.2km
(参考)寄港回数1日6回以下	○	三角島5便 齋島5便

今後の振興方針

- 大崎下島との連携
- 柑橘農業の維持(三角島)
- 地域イベントによる交流促進(齋島)

越智諸島の概要と振興方針

越智諸島の概要

- 愛媛県今治市の鵜島、津島の2島で構成される地域。
- 人口36人(平成27年)、面積2.25km²。鵜島は大島との航路距離1.5km、寄港回数7便/日。津島は大島との航路距離4.0km、寄港回数3便/日、また、今治と津島間の航路距離12.0km、寄港回数1便/日。
- 主要産業は農業であり、鵜島では鵜島らっきょう、津島では津島いちじくがブランド化されている。
- 鵜島では、中世にこの一帯を支配した村上水軍の本拠地である能島に隣接していることから、水軍関係の遺構も多く、豊富な地域資源が存在する。



指定基準との関係

基準	判定	鵜島、津島
人口おおむね50人以上	×	36人(鵜島23人、津島13人)
人口減少率10%以上	○	H17→H27の人口減少率:48.6%
指定についての要望の有無	○	(H25調査時)
(参考)最短航路距離5km以上	×	鵜島1.5km 津島4.0km
(参考)寄港回数1日6回以下	×	鵜島7便 津島4便(今治行を含む)

今後の振興方針

- 大島との連携
- 日本遺産認定(村上海賊)を活かした観光振興
- 柑橘農業のブランド化

来島群島の概要と振興方針

来島群島の概要

- 愛媛県今治市の小島、来島、馬島、比企島の4島で構成される地域。
- 人口49人(平成27年)、面積1.34km²。本土から来島、小島、馬島を結ぶ航路があり、寄港回数6~10便/日である。比岐島は定期航路がない。
- 主要産業は第一次産業であり、高級魚の一本釣りが中心である。
- 来島の城跡や小島芸予要塞軍などの歴史資源を有する。



指定基準との関係

基準	判定	小島、来島、馬島、比企島
人口おおむね50人以上	×	49人(小島11人、来島15人、馬島20人、比岐島3人)
人口減少率10%以上	○	H17→H27の人口減少率: 49.0%
指定についての要望の有無	○	(H25調査時)
(参考)最短航路距離5km以上	×	小島1.8km、来島0.9km、馬島3.8km 比岐島は定期航路なし
(参考)寄港回数1日6回以下	×	小島10便、来島10便、馬島6便 比岐島は定期航路なし

今後の振興方針

- 城址等を活用した観光地化へ転換

1. 自治体への調査内容について

- | | |
|--------|---|
| 〔目的〕 | 離島振興に関する自治体の今後の振興策等を調査し、各指定地域の振興方針を確認する |
| 〔調査項目〕 | ・指定継続の要望の有無
・指定地域の今後の振興策等 |

2. 現地調査について

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 〔目的〕 | 島の現況を把握し、離島振興計画の実現可能性について確認する |
| 〔時期〕 | 令和元年10月～令和2年2月 |
| 〔視察方法〕 | 部会委員＋事務局（離島振興課）職員 |
| 〔視察箇所〕 | H25検討時に指定解除の停止・猶予を受けた離島との優先順位について確認 |

3. その他

- 他に必要な調査の有無